第20号様式の2(第3条関係)

年　　月　　日

　島根県知事　　　　　　　　　　様

病院(診療所)の名称及び所在地

管理者氏名

診療用粒子線照射装置設置届

1　診療用粒子線照射装置の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 製作者名 | 　 |
| 型式(製造年月) | (　　　　年　　月) |
| 定格出力 | 陽子線 | 　 |
| 重粒子線 | (原子の種類：　　　　　　　　　　　) |
| 用途 |  |
| 照射管容器の利用線錐以外の放射線量(利用線錐の放射線量が1／1000以下) | 　適　　・　不適 |
| 照射終了直後の不要放射線からの防護措置 | 有　　・　　無 |
| 放射線照射時の自動表示装置 | 有　　・　　無 |
| 出入口が開放されているときの放射線の照射を遮断するインターロックの設置 | 　適　　・　不適 |
| エックス線装置の併設 | 有　　・　　無 |
| 粒子線を体外照射すべき部位を決定するためのエックス線装置(装置名) | 有　　・　　無(　　　　　　　　　　) |

2　診療用粒子線照射装置使用室の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 室名 | 　 |
| 建築物の主要構造部 | 　耐火構造　・　不燃材料　・　その他(　　　　　　) |
| 使用室の防護物の概要 | 遮蔽物場所 | 構造、材料、厚さ |
| 天井 | 　 |
| 床 | 　 |
| 周囲の画壁等 | 東 | 　 |
| 西 | 　 |
| 南 | 　 |
| 北 | 　 |
| 出入口の扉 | 　 |
| その他の開口部 | 　 |
| 画壁外側の実効線量が1mSv／週以下となる措置 | 適　　　・　　不適 |
| 人が常時出入りする出入口の数 | 通常出入口　　　　　　　　　　　　　か所その他　　　　　　　　　　　　　か所(用途：　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 放射線照射時の自動表示装置 | 有　　　・　　　無 |
| 使用室である旨の標識 | 有　　　・　　　無 |
| 移動型の高エネルギー発生装置 | 鍵のかかる保管場所 | 有　　　・　　　無 |
| 鍵の保管方法 | 有　　　・　　　無 |
| 手術室でのみ電源が供給できる構造 | 有　　　・　　　無 |

3　放射線障害の防止に関する予防措置の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示 | 患者宛て | 有　　　・　　　無 |
| 従事者宛て | 有　　　・　　　無 |
| 管理区域 | 管理区域を設ける場所 | 添付図面のとおり(1／50又は1／100) |
| 境界における実効線量が1.3mSv／3月以下となる措置 | 有　　　・　　　無 |
| 立ち入り制限措置 | 有　　　・　　　無 |
| 標識 | 有　　　・　　　無 |
| 敷地内居住区域の境界における実効線量が250μSv／3月以下となる措置 | 有　　　・　　　無 |
| 敷地の境界における実効線量が250μSv／3月以下となる措置 | 有　　　・　　　無 |
| 入院患者(診療により被ばくする放射線を除く。)の実効線量が1.3mSv／3月以下となる放射線被ばく防止措置 | 有　　　・　　　無 |
| 放射線測定器の種類・名称 |  |
| 放射線診療従事者等の被ばく線量測定器 | 　 | 　 | 種類・名称 | 　 | 　 |
| 　有 | 　 | 　 | 　・無 |
| 　・フィルムバッジ　・TLD　・ポケット線量計　・　・ |
| 　 |

4　当該機器を使用する医師、歯科医師又は診療放射線技師の氏名及び放射線診療に関する経歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 職種 | 経歴 |
| 年　　月　　日生 | 　 | 資格取得年月日：免許証番号：　第　　　　　　号 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |

(注)　氏名の下に生年月日を付記すること。

5　予定使用開始時期

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　　　月　　　　　　日 |

添付書類

　1　病院又は診療所の全体図面

　2　管理区域を明示した隣接部(上下階を含む。)の平面図　1／50又は1／100

　3　診療用粒子線照射装置使用室の詳細図面　1／50又は1／100

　4　漏洩線量計算書

　5　診療用粒子線照射装置の一覧表(変更の場合は、変更前と変更後のもの)

　6　その他参考となる資料

備考　エックス線装置併設の際は、別途届け出ること。